

8月20日(日)と21日(月)、

TAP2006 公開選考会開催(選考委員:野村誠・藤本由紀夫・ヤノベケンジ) 市長とアーティストが語るまちづくりトークセッションも

取手アートプロジェクト(TAP)では、11月に開催される取手アートプロジェクト2006「一人前のいたずら——音とかたちの仕掛けあい」に向けて、公募で集まったアイデア・企画を一般公開し、3人のゲスト・プロデューサーとTAPによる公開選考会を8月20日と21日に行ないます。20日は、ゲスト・プロデューサーは観客とともに会場を回り、各自一次選考を行ないます。また、一般の来場者も投票されます。(結果は最終選考の参考にされます。)21日は、公開でゲスト・プロデューサー3人とTAPで議論をし、11月に展覧するプランを選出します。

さらに、8月20日には、トークセッションを行ないます。第1部では、3名のゲスト・プロデューサーの紹介とともに、選考の抱負について語ります。第2部では、アートでJR常磐線沿線のイメージアップと沿線自治体の活性化を図ろうという「JOBANアートライン協議会」の設立が7月25日に行なわれ文化都市の取手市へと活気づいていることから、塚本光男取手市長、椿昇(アーティスト)、藤浩志(アーティスト)を迎えアートによるまちづくりについて語ります。

【TAP2006 公開選考会 開催要項】

<日時> 8月20日(日)、21日(月)ともに10:00開館～17:30閉館

※20日(日)は、来場者投票を行ないません。

<場所> 東京芸術大学大学美術館取手館(取手校地)

<選考委員>野村誠(作曲家)、藤本由紀夫(サウンド・アーティスト)、ヤノベケンジ(現代美術家)

【8月20日(日)、21日(月)スケジュール】

<8月20日(日)>

10:00 来場者投票・選考開始

■トークセッション

15:00～16:00 第1部 TAP2006 ゲスト・プロデューサーの紹介「選考に向けての抱負」
野村誠(作曲家)、藤本由紀夫(サウンド・アーティスト)、ヤノベケンジ(現代美術家)
司会:森司(水戸芸術館現代美術センター主任学芸員)

16:00～17:00 第2部 「アーティストと市長が語るアートによるまちづくり～JOBANアートライン構想に向けて～」
パネリスト:塚本光男市長、椿昇(アーティスト)、藤浩志(美術家)、渡辺好明(東京芸術大学先端芸術表現科教授)

司会:熊倉純子(東京芸術大学音楽環境創造科助教授)

17:30 来場者投票終了・一次選考終了

<8月21日(月)>

10:00 最終公開選考開始(予定)

3人のゲスト・プロデューサーとTAPで展覧プランを選出

17:30 選考終了・閉館

本件に関するお問い合わせ 取手アートプロジェクト実施本部

〒302-0004 茨城県取手市取手3-4-11 カタクラショッピングプラザ5F

電話/FAX:0297-72-0177(電話は火・金のみ13:00-17:00)

E-mail: tap-info@ima.fa.geidai.ac.jp / HP: <http://www.toride-ap.gr.jp>

担当:嶋田(090-2763-8384)、澤田(090-4439-5216)